

急性汎発性発疹性膿疱症 (AGEP)

カンデサルタンシレキセチル



71歳，女．高血圧があり2002年2月よりカンデサルタンシレキセチルを内服．2004年8月末から体調不良があり同年9月初旬全身に赤い皮疹が出現．体温38℃，顔面，頭部，手掌，足底を除く全身にび

まん性浮腫性紅斑を認め，両腋窩，臀部，両大腿部には紅斑上に0.5～1.5 mm大の毛孔に一致しない小膿疱を多数認めた．

(小野敦子ほか：皮膚病診療 30：291, 2008)